



BrazeLet® F300

高機能用途向けろう材

BrazeLet F300 はステンレス鋼の高温ろう付け用に開発されたFe-Crステンレス系のろう材です。ユニークな構成元素からなるBrazeLet F300はニッケル合金のろう材と同様の特性を、安定的な地金のコストにおいてご提供致します。

BrazeLet F300は充填用の粉末だけではなく、ペーストとしてご用意できます。ペーストは、デイスペンサー、ローラー印刷、スクリーン印刷方式、スプレー方式といった既存の技術での使用が可能で、各用途に最適なペースト仕様でご提供致します。

その他疑問点及び要確認事項が御座いましたらご遠慮なく担当営業にお尋ね下さい。

特長

- 安定価格
- 広域なギャップに対応可能
- 高耐食性
- 高接合強度
- 良好な濡れ性

BrazeLet® F300 テクニカルデータ

BrazeLet F300のユニーク成分からなるガスアトマイズ粉は、優れた作業性及び接合部の特性を提供いたします。推奨ろう付け温度は、真空または雰囲気炉で1120°C/2050F以上となります。

BrazeLetF300は2種類があり、ひとつは真空ろう付けに、もうひとつはメッシュベルト式連続炉での使用に最適化されています。プロセスに適したF300を選定することで、どちらの工程でも同じ特性を得ることができます。

	BrazeLet F300-10	BrazeLet F300-20
Fe	Bal	Bal
Cr	20	20
Ni	20	20
P	7	7
Si	4	4
Cu	10	6.5
工程	真空	メッシュベルト式連続炉

濡れ性

BrazeLet F300は一般的なニッケルろう材よりも優れた濡れ性を有しています。液化前後の面積差異を A_m/A_i でみた場合に10近くの数値を示します。この良好な濡れ性によって広域なギャップにもろう付けが可能です。

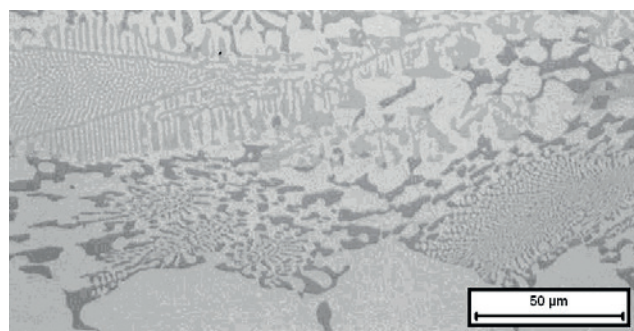
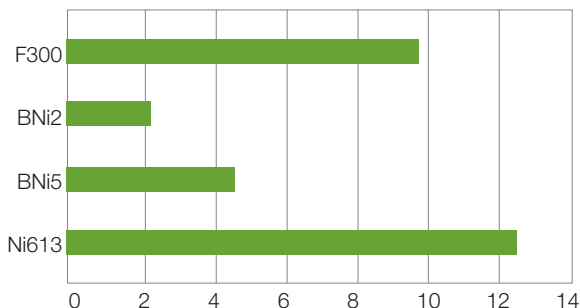
金属組織及び接合強度

BrazeLet F300は延性相の中に均質に混ざった硬質相が分布されることによって、高強度を作りだしています。この組織はギャップの広いところでも維持され、偏析致しません。また、接合部のフィレにもクラックが発生いたしません。

耐食性

BrazeLet F300はHCl, HNO₃, H₂SO₄の各種の酸に対し優れた耐食性と耐酸化性を有しています。

濡れ拡がり性



接合強度

